

英語科 2年

ポスターセッションで日本特有の土産物についてやり取りしよう。

担当 中村希美

**【活動の目標】**

海外の旅行者にお勧めの日本特有の土産物について、その特徴や勧める理由について班でまとめ伝える活動を通して、発表の内容についてリスナーと短い対話を継続することができる。

**【 問 い 】**

- ・海外の観光客におすすめの日本のお土産について紹介しよう。(問いの工夫Ⅰ)
- ・どんな紹介の仕方をすると、そのお土産のよさが伝わりやすいか考えよう。(問いの工夫Ⅱ)

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
<p>B1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本特有の土産物について調べ、その特徴や海外の旅行者にすすめる理由を英文でまとめる。班で1つのドキュメントに作成する。</li> <li>・紹介する土産物について2~3枚スライドを準備する。</li> </ul>	
<p>B2</p> <p>添削を加え完成した英文の原稿を Google 翻訳などに貼り付け、読み上げ機能を活用して、個別に、また班員と協力し発話の練習に取り組む。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>生徒オリジナルの英文については、音声のモデルがないため、読みにくい単語の発音を1つ1つ確認する作業が必要である。個人練習の時間に積極的に教師に尋ねられる生徒と、消極的な生徒とでは練習に差が出やすい。</p>
<p>C1</p> <p>日本特有の土産物についてその特徴や海外の旅行者に勧める理由を伝え、リスナーからの質問に対し答えながら会話を継続させる。</p> <div style="display: flex;">  </div>	

**【ICT 機器を活用する良さ】**

- 読み上げ機能は正確な発音で読み上げてくれるため、発音しにくい単語を何度も聞き返し、模倣しながら生徒が発話練習に意欲的に取り組む姿が見られた。

**【改善すべき点と原因および改善案】**

- 1回目の練習を録音しておき、数回練習した後再度自分の発話を録音し聞き比べるなどすると、英語らしい発音をより意識して発話できるようになると考えられる。